

2015年4月16日

高野山開創 1200 年記念プロジェクト 海からのお遍路

高野山開創1200年記念 PJ 海からのお遍路実行委員会

事務局 高見昌弘

連絡先：takamix@mb.infoweb.ne.jp

090-6065-5581 (18時以降～)

<概要>

ヨットで巡るお遍路は、弘法大師・空海ゆかりの大阪市港区/築港・天保山運河高野堀から始まります。

自然と向き合い人とふれあう。新しい自分を見つける。それが「海からのお遍路」。

大阪市在住の橋本敏夫(63歳)は、大阪市が所有していた帆船によるセイルトレーニング事業のボランティア活動で20年間を過ごした。

今回、その海の仲間とともに「海からのお遍路」を計画。

太平洋を航海するチャレンジは自然の厳しさに向きあいます。

新たな出会いに人の温もりも感じながら、新しい自分を見つける機会になればと夢をふくらませます。

また、セイルトレーニングの活動を通して海から学んだことを多くの人に伝えたく、途中の寄港地、

高知県土佐清水市あしずり港では、日本の将来を担う子ども達にジョン万次郎の精神を感じる

ヨット体験を予定。地元の小中学生ら60名を「サザンクロス号」に招待する。

ヨットで四国を巡り寄港地の港を起点にした歩きお遍路です。

この高野山開創1200年記念プロジェクト 海からのお遍路をより多くの人に知って頂きたく、

ぜひ皆さんに紹介して頂きますようお願い致します。

出発する港は、大阪市港区/天保山運河高野堀。近くに築港高野山「釈迦院」がある。この地は弘法大師が遣唐使の一員として、唐に向け船出をした旧跡とも言われており、ゆかりのあるこの築港高野「釈迦院」に参拝し「海からのお遍路」がはじまります。

<スケジュール>

日時 2015年5月9日(土) 午前10時出航 (9時より出港式)

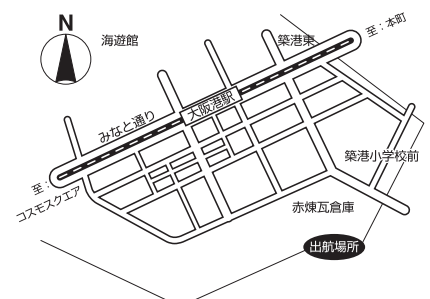
場所 天保山運河/高野堀から出港

(地下鉄「大阪港駅」すぐ赤レンガ倉庫広場横)【小雨決行】

ヨット「サザンクロス号」(全長:約12m、幅:約4m)

帰港:8月中旬予定

※但し、海域の気象状況より行程の変更また延着があります。



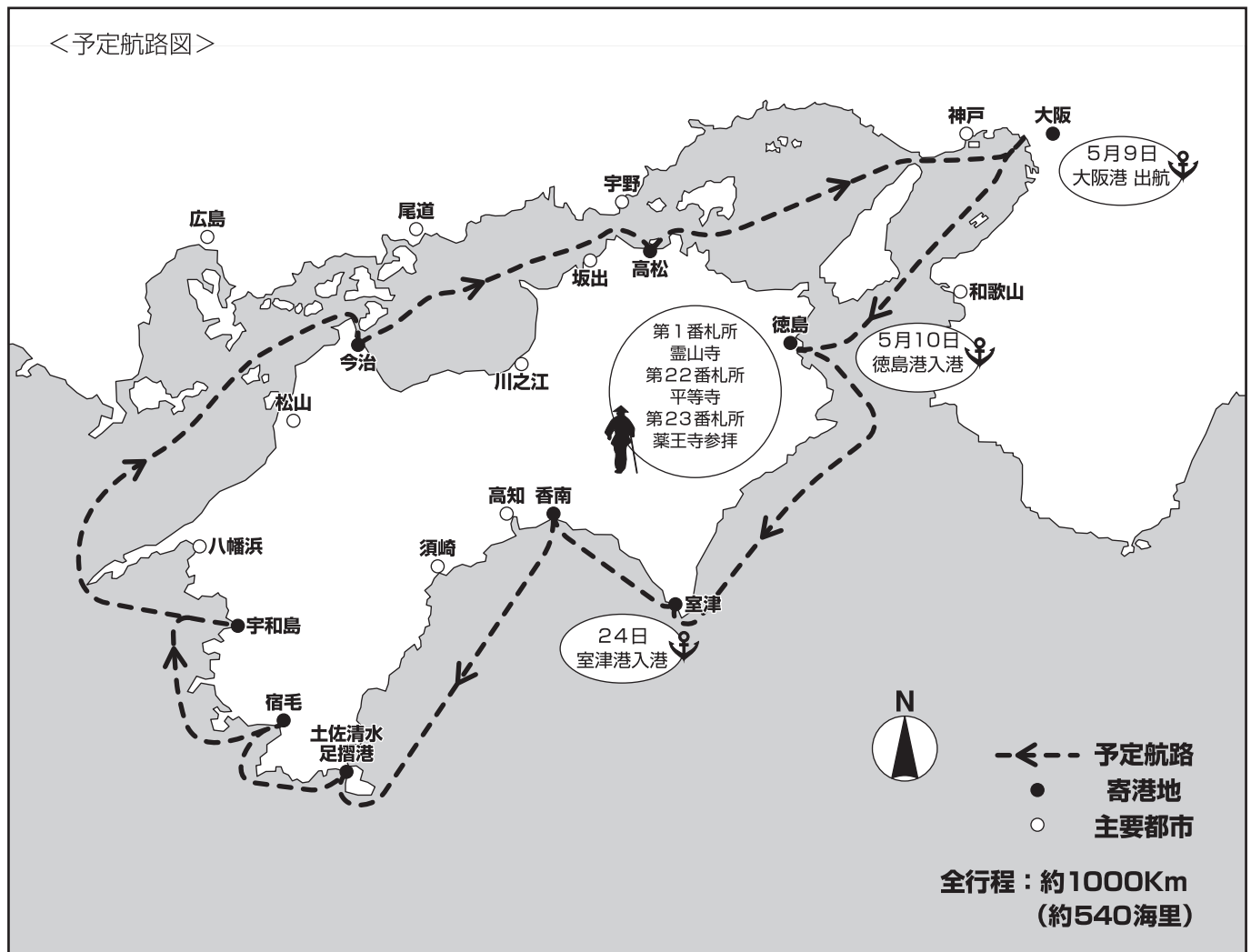
<詳細>

海からのお遍路メンバー ヨット「サザンクロス号」乗船者

橋本敏夫（63歳） 下村昌弘（72歳） 石田洋司（65歳）

四国八十八ヶ所霊場会・公認先達の 山下正樹（70歳）がサポーターとして同行。

協力ヨット「サザンクロス号」船長：中路康行（65歳）



主催： 高野山開創 1200 年記念プロジェクト 海からのお遍路実行委員会

協力： 大阪帆船と国際交流の会 (SailO)、一般社団法人港まちづくり協議会大阪
公認先達・歩き遍路の会、咸臨丸子孫の会、セーラビリティ大阪、樹望塾、
ウェルカムジョン万の会 (土佐清水市) Tall Ship Challenge Nippon
NPO 法人 JWA ジョン・マンホットフィールドの会 (大阪豊中市)
SaltyFriends、マリンボートスクール (港区築港)、
NPO 法人大阪北港ヨットクラブ (順序不同)

協賛： (株)近畿パッケージ

後援： 築港高野山「釈迦院」、港住吉神社氏子の皆さん

神戸商船大学名誉教授 松木 哲氏